

第7回防災推進国民会議 議事要旨

1. 日時 令和3年12月23日（火） 13:57～14:12
2. 場所 官邸4階大会議室 ※一部出席者はテレビ会議により出席
3. 出席者（別紙1）
4. 議事
 - 一. 開会
 - 二. 主催者挨拶（別紙2）
 - 三. 議題
 - （1）防災推進国民会議のこれまでの活動について
 - （2）防災推進国民会議の今後の活動方針について
 - （3）構成団体等の取組について
 - ① 日本労働組合総連合会
 - ② 全日本中学校長会
 - （4）その他
 - 四. 閉会
5. 配布資料
 - 資料1：防災推進国民会議 議員名簿
 - 資料2：防災推進国民会議の活動報告
 - 資料3：防災推進国民会議の今後の活動方針（案）
 - 資料4：日本労働組合総連合会
 - 資料5：全日本中学校長会
 - 資料6：防災推進国民会議 令和3年度取組調査（報告）
 - 参考資料1：防災推進国民会議の開催について
 - 参考資料2：防災推進国民会議の運営について
6. 議事概要
 - ①防災推進国民会議のこれまでの活動について
榑内閣府政策統括官（防災担当）から資料2について報告。
 - ②防災推進国民会議の今後の活動方針について
榑内閣府政策統括官（防災担当）から資料3について説明があり、案のとおり決定。
 - ③構成団体等の取組について
日本労働組合総連合会及び全日本中学校長会からそれぞれの取組等について報告。

以上

防災推進国民会議 出席者

◎議長 ○副議長 ※代理出席
(4 4 名 ・ 5 0 音 順)

- 青木 信之 全国都道府県議会議長会事務総長※
- 秋本 敏文 日本消防協会会長
日本防火・防災協会会長
- 朝倉 美由紀 全国連合小学校長会理事
- 阿部 一彦 日本障害フォーラム代表
- 荒井 恒一 日本商工会議所理事・事務局長※
- 及川 ゆりこ 日本介護福祉士会会長
- ◎ 大塚 義治 日本赤十字社社長
- 梶田 隆章 日本学術会議会長
- 金井 正人 全国社会福祉協議会常務理事※
- 鎌田 久美子 日本看護協会常任理事※
- 上村 肇 全国高等学校長協会事務局長※
- 齋藤 弘憲 経済同友会政策調査部 執行役※
- 阪本 真由美 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク理事・運営委員
- 櫻井 よう子 全国地域婦人団体連絡協議会会長
- 佐藤 友哉 日本青年会議所副会頭※
- 柴口 里則 日本介護支援専門員協会会長
- 清水 富雄 全国市議会議長会会長（横浜市会議長）
- 鈴木 宣幸 日本雑誌協会専務理事
- 高島 友和 日本財団災害対策事業部※
- 武居 丈二 全国町村会事務総長※
- 田中 愛治 日本私立大学団体連合会会長
- 田邊 俊治 全国市町村教育委員会連合会会長
- 田辺 信宏 全国市長会副会長（静岡市長）※
- 谷口 年江 全国女性会館協議会常任理事
- 土屋 敏夫 日本生活協同組合連合会代表理事会会長

中川 俊男	日本医師会会長
西野 文章	日本新聞協会専務理事※
長谷川 聡	全国都道府県教育委員会連合会千葉県教育庁企画管理部長※
林 佳世子	国立大学協会副会長
比嘉 里奈	日本P T A全国協議会理事
福井 直美	全国幼児教育研究協会理事長
古尾谷 光男	全国知事会事務総長※
堀 憲郎	日本歯科医師会会長
堀木 卓也	日本民間放送連盟常務理事※
前田 晃伸	日本放送協会会長
松尾 太加志	公立大学協会会長※
宮澤 一則	全日本中学校長会会長
望月 達史	全国町村議会議長会事務総長※
山内 隆司	日本経済団体連合会社会基盤強化委員会委員長※
山崎 暢子	全国子ども会連合会理事
山本 信夫	日本薬剤師会会長
吉田 敏治	全国消防長会 事務総長※
芳野 友子	日本労働組合総連合会会長
米田 雅子	防災学術連携体代表幹事

注) 以下の団体は今回新規参加

全国災害ボランティア支援団体ネットワーク、全国女性会館協議会、
全国幼児教育研究協会、日本介護支援専門員協会、日本介護福祉士会

岸田 内閣総理大臣挨拶

第7回防災推進国民会議の開催に当たり、一言御挨拶申し上げます。

本年も、7月に起きた静岡県熱海（あたみ）市での土石流災害を始め、各地で災害が相次ぎました。犠牲者の方々に哀悼の意を表し、また、全ての被災者の皆様にお見舞い申し上げます。

この国民会議は、国民の防災意識の向上を図るため、広く各界各層の皆様の参画を得て開催するものであり、2015年の国連『仙台防災枠組』の策定を契機として設けられました。

議員の皆様方におかれましては、本会議の活動に御協力いただくとともに、コロナ禍の中、様々な工夫を施しながら、防災活動に取り組んでいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

災害対応に当たっては、女性の視点や障害者・高齢者等の支援を要する方の視点など、様々な、多様な視点から取組を進めていくことが重要です。

災害が頻発化、そして激甚化する中、我が国の防災力を高める上で、各界各層の皆様方の取組は欠かせません。国民一人一人の防災力を高めていくため、今後とも、なお一層の御協力を賜ることをお願いし、私の御挨拶とさせていただきます。